

特別講義Ⅰ

科目到達目標:免疫活性化機構、免疫担当器官の形成機構をその分野の専門家に、最新の内容を聞き理解する。

科目責任者(所属):吉野 三也(免疫学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	12/16(金)	5	421	免疫細胞の動態制御に関する分子機構(東京大学大学院 講師)	上羽 悟史	(非常勤講師)	炎症やがん免疫における免疫細胞の動態に関する最新の知見を理解する	免疫活性化、T細胞遊走、ケモカイン
2	12/22(木)	5	421	B細胞活性化制御機構(大阪大学 准教授)	前田 和彦	(非常勤講師)	B細胞活性化の制御機構に関する最新の知見を理解する	
3~8	未定	未定	未定	抗原遊走機構	吉野 三也	免疫学	最新の抗原遊走機構を理解する	
	未定	未定	未定	まとめ	林 真一	免疫学		

教育グランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1、3

評価:レポート70%、小試験30%

特別講義Ⅱ

科目到達目標:生命科学の先端学術研究に触れ、その研究分野の歴史、現状を知り、展望を考える。

科目責任者(所属):井上 敏昭(ゲノム医工学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1~8	11/18(金)	2	421	詳細は決まり次第周知する	春田 雅之	(非常勤講師)	発表内容をその場で理解しつつ疑問点を見いだせる力を養う	未定
	1/16(月)	4	421	詳細は決まり次第周知する	浦野 健	(非常勤講師)	発表内容をその場で理解しつつ疑問点を見いだせる力を養う	未定
	1/26(木)	4	421	詳細は決まり次第周知する	小島 裕正	(非常勤講師)	発表内容をその場で理解しつつ疑問点を見いだせる力を養う	未定
	未定	未定	未定	まとめ	井上 敏昭	ゲノム医工学	発表内容をその場で理解しつつ疑問点を見いだせる力を養う	未定

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

評価:レポート85%、勉学態度15%